

令和7年度 行政区別人権研修会報告

各行政区でDVD教材を使用し、人権研修を行いました。ご参加ありがとうございました。



11月8日 神在五行政区

神在4行政区 7月27日 釜塚コミュニティセンター
神在2行政区 8月17日 神在西公民館
岩本行政区 8月23日 岩本公民館
加布里行政区 9月15日 加布里公民館
東行政区 10月25日 東集落センター
神在5行政区 11月8日 浜の園集会所
神在3行政区 11月30日 神在三行政区公民館
神在1行政区 12月15日 五反田集会所



10月25日 東行政区

糸島市人権週間(12/4~12/10)

街頭啓発活動

12月6日(土)12:00~
支部長・人権擁護委員・区長・事務局でサニー加布里店駐車場をお借りし、啓発活動をおこないました。啓発物品としてウェットティッシュをお渡しました。
年の瀬の慌ただしい時期にも関わらず、足を止めていただきありがとうございました。



人権映画祭

12月6日(土)14:00~
人権映画祭を開催しました。会場の加布里小学校体育館には、寒い中105名の来場があり、地域の皆さまの人権映画祭への高い関心を感じました。
上映前には、人権標語の表彰を行い、コール・レインボーの歌が披露されました。



今年も募集します!
100字で伝えるメッセージ
わたし たからもの
「私の宝物」

毎年好評をいただいている100字で伝えるメッセージ。今年のテーマは「私の宝物」です。みなさまの大切な人、物、ペットなどを、それにまつわる思い出やエピソードとともに教えてください。

令和8年3月1日発行の市同協加布里支部広報「つながり」に掲載させていただきます。メッセージが採用された方には、ささやかな賞品をプレゼント。みなさまの応募をお待ちしております。

※詳しくは、応募用紙(12月27日配付の黄色の紙)をご覧ください。



人権映画

「お終活 熟春!人生百年時代の過ごし方」

結婚50年を迎える夫婦と家族のお話です。夫の定年後、一緒にいる時間が増えたことで、喧嘩が絶えなくなり、今にも熟年離婚しそうな主人公夫婦。妻はある日、娘のすすめで葬儀社が主催する「終活フェア」を訪れたことで、人生のしまい方に興味を持ち、同時に夫婦という家族の形が始まったころのことを思い出します。一方の夫も、穏やかな夫婦生活を目指してはみるものの空回りと衝突ばかり。そんなある日、事件が起こって…

夫婦の視点だけでなく、子どもの視点からでも考えさせられることの多い映画だと思います。これまでの夫婦の歩みを振り返りながら、残された人生どう生きてゆくのかを…

目にとまる映画には、その時に必要なことが隠されているのだと思います。

笑いあり、涙あり、ユーモアたっぷりの楽しい映画でした。

市同協加布里支部
副支部長 佐藤 真弓

つながり

市同協加布里支部



令和8年1月1日発行
平成10年起
第107号
コミュニティセンター歌舞里
TEL 322-3026

人権標語人賞作品

〈加布里小学校5・6年生〉

市同協加布里支部5・6年生

☆副支部長賞

6年1組 稲田 三久さん
多様性 いろんな個性 みとめ合う

☆副支部長賞

6年1組 藤瀬 雪愛さん
あいさつは きずなをむすぶ あい言葉

☆校区運営協議会長賞

6年2組 鶩尾 悠仁さん
だれでもが 生きる権利を もつて いる

☆人権擁護委員賞

5年1組 山崎 心さん
やめようよ 自分がされたら いやなこと

☆コミュニケーションセンター長賞

5年2組 赤井 淳さん
助け合い たくさんいい気持ち 伝わるよ

5・6年生 121名の人権標語作品は
中面に記載しています。ぜひご覧ください。

市同協加布里支部は毎年12月の人権週間にあわせて、加布里小学校5・6年生の皆さんに人権に関する啓発の標語を書いてもらっています。今回の皆さん的作品から、人権の大切さを願う気持ちが伝わってきました。今回支部長賞に選ばせていました。だいたのは、多様性について書かれた標語です。多様性とは、一人ひとりの持つ個性や背景(性別、年齢・国籍・人種・文化・能力・価値観・家庭環境・障がいの有無)など、様々な違いを持った人々が共存し、それぞれの違いを尊重し合うことです。人々が互いに支え合い、多様な価値観を認め合うためには、偏見や差別の解消が必須です。偏見や差別をなくすことと、誰もが希望を持って、自分の個性を大切にしながらともに活動することのできる、より豊かで生きがいのある社会が実現するのではないかでしょうか。そのためには、寛容性・自分とは異なる考え方や価値観、行動もとても重要でしょう。



入賞されたみなさん
おめでとうございます!

多様性を認め合う社会へ
市同協加布里支部 谷口 勝則



を受け入れ、尊重する心の広さもとても重要でしょう。
現在の地域社会が抱える課題の一つは、人口減少と少子高齢化であるといわれています。地域活力低下の原因といわれるこの課題解決の糸口となるかもしれません。も、多様な人材を活用することが解決の糸口となるかもしれません。人材を活用することで、より多い人々が受け入れ、尊重するところから始めていきましょう。

人權標語作品 5年一組

人權標語作品 6年一組

- ・人種差別こういは命に関わる たつた一つの命だから
- ・まよつて いる人をおしえる
- ・ありがとう みんなのえがお うれしいな
- ・ともだちは ゆうじょうをくれる たからもの
- ・みんな それぞれ 十人十色の個性がある
- ・みんながね 笑顔で いれば 幸せだ
- ・こまつて いる人が いたら 助けるし みんながじゆぎょう 中とかで 話して いたら 声かけをする
- ・「ごめんなさい」仲なおりする あい言葉
- ・かぞくは いやしの宝物
- ・人間は 個性が あって あたりまえ
- ・冬の外 さむすぎて きおんがさがる
- ・多様性 いろんな個性 みとめ合う
- ・かぞくは 愛をくれる 宝物
- ・あいさつは きずなを むすぶ あい言葉
- ・相手のことを 大切にする

- ・やめよう「いじめ」言われは大きな成長
- ・ありがとう なやみを聞いてくれて う
いよ
- ・いじめはね みんながきずつく 絶たいだ
- ・やめようよ いじめやわるぐち ゼつたい
- ・やめようよ いじめや戦争 ゼつたいに
- ・ありがとうございます けんりをくれて ありがとうございます
- ・いじめはね やめるだけだと おさまらな
- ・せかいは いじめやせんそう ないせかい
- ・やめようよ 楽しく生きれない 戦争を
- ・ちがつても みんなともだち だよつ
- ・平等に みんなに同じ やさしさで
- ・いじめは だめだよ ぜつたいに
- ・大切に 自分のいけんを まもつてこう

人權標語作品 6年2組

- ・戦争は 人がきずつく やめようね
- ・友達の 心守るよ やさしさは
- ・せんばづる みんなのおもい のせていく
- ・戦争は どうとい命を うばうだけ
- ・戦争は 命の危険 ぜつたいだめ
- ・せんばづる おもいをのせて とんでもなく
- ・戦争は ゼッたいしない やくそくだ
- ・戦争は 命の危険 だめぜつたい
- ・これからも もつと楽しく 生きていこう
- ・ぼくたちは ぎせいのいのちで いきていこう
- ・え顔とは 心から笑える お友達
- ・人権は 人が全員 持っている
- ・せんそうを なくしたいから 平和にする
- ・戦争は 人の命を 失うよ
- ・友だちは 友情をくれる 人たちだ

人權標語作品 5年2組

- ・助け合い たくさんいい気持ち 伝わるよ
- ・それはダメ じぶんかつては めいわくだ
- ・悪口は 言っても言われても いやな言葉
- ・思いやり 勇気をだしたら 返つてくる
- ・「大丈夫」まわりのことは気にすんな 自分の道を自分ですすめ
- ・ともだちの 心をずっと 大切に
- ・けんかはね なきいしるし おちこまないで
- ・それはダメ けんかしないで なかよくね
- ・つらいとき ゆうきを出して たすけあい
- ・チクチク言葉は 心に傷つきやすい
- ・友達と 一緒に話すと 楽しいな

A collage of three photographs documenting a formal event. The top-left photo shows a man in a dark suit and tie reading from a white document. The top-right photo shows the same man in a suit standing at a podium with a microphone, reading to a woman in a dark uniform. The bottom photo shows the man in the suit interacting with a group of people in a room with a piano and a red curtain in the background.

人権映画祭で表彰式 をおこないました

いじめはやめようぜつたいに

・口の武器 言いたし言えぬ 一つの友情

・ともだちに やさしいことば つかおうよ

・やめようよ くだらない戦争 へいわにね

・びょうどうに いじめはだめだ ぜつたいに

・いじめは やめよう 友だちに

・いじめは やめよう ぜつたいに

・やめようよ 自分がされたら いやなこと

・つなげよう 平和の心 いつまでも

・かなしいな 人の気持ちを 考えて

・人権差別 みんな一緒の 権利あり

・いじめは やめよう ぜつたいに

・助け合い たくさんいい気持ち 伝わるよ

・それはダメ じぶんかつては めいわくだ

・悪口は 言つても言われても いやな言葉

・思いやり 勇気をだしたら 返つてくる

・「大丈夫」まわりのことは気にすんな 自分の

道を自分ですすめ

・ともだちの 心をずっと 大切に

・けんかはね なきいしるし おちこまないで

・それはだめ けんかしないで なかよくね

・つらいとき ゆうきを出して たすけあい

・チクチク言葉は 心に傷つきやすい

・友達と 一緒に話すと 楽しいな

友だちのかなしい心 けしどはそ
う 体には大切なもののたくさんだ
心はねあまりつよくないだいじにね
平等に差別はだめだ絶対に
自分は自分自分の個性を大切に
せつたいに差別はしたらいけないよ
わる口を言つたらまけだよ 気をつけて
暗い心教えてほしいそのわけを
一人ぼっち勇気ふりしぼり声かけよう
ありがとう心にやさしいやさしいね





他の人にも 自分から 声をかける
けんかはよして ダメですよ
平等に 差別はやめよう
人にやさしく 助けあおう
平等に 差別はダメだ 絶対ね
さべつはダメだよ ゼッタイに
男気を出して 気合も大切
ともだち なかよし はしゃぎ合い
思いやりや勇気は 次の自分のためになる
友だちの かなしい心 けしどばそう
体には 大切なもの たくさんだ
心はね あまりつよくない だいじにね
平等に 差別はダメだ 絶対に
自分は自分 自分の個性を 大切に
せつたいに 差別はしたら いけないよ
わる口を言つたらまけだよ 気をつけて
暗い心 教えてほしい そのわけを
一人ぼっち 勇気ふりしぼり 声かけよう
ありがとう 心にやさしい やさしいね

と

※ 標語作品は、原文の
まま記載しています。